

項目	内容
名称	ヒイラギモチ、クコツ [英]Horned holly, Chinese holly [学名]Ilex cornuta Lindl. ex. Paxt.
概要	ヒイラギモチは、中国、朝鮮半島に自生するモチノキ科の常緑小高木。クコツ (枸骨) とよばれ、葉、根、樹皮が中国伝統医薬として用いられる。葉は苦丁茶の原料としても用いられ、解熱や解毒などがうたわれている。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒイラギモチ (クコツ) 果実・樹皮・根・葉：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	トリテルペンサポニンを含む (101)。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	<p>循環器・呼吸器</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p> <hr/> <p>消化系・肝臓</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p> <hr/> <p>糖尿病・内分泌</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規 (102) 日本食生活学会誌. 2007;18(1):25-31. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)